

昭和二十五年十二月十六日提出
質問 第四一 号

強制疎開復権に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十五年十二月十六日

提出者 小林 運 美

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

強制疎開復権に関する質問主意書

戦争中の強制疎開者に対し復権を認めぬ(旧借地に還れぬ)理由如何。なお、強制疎開補償と戦災、火災保険金と混同合算して、個人の場合、災戸数のいかにあらず五万円にたな上げした理由如何。

右質問する。